

## 21世紀を支える青少年の育成に関する緊急意見

最近における少年による凶悪犯罪の続発は、まことに憂慮すべき事態であり、また、学校教育においてもいわゆる学級崩壊など、種々の問題が発生している。これらの根底には、戦後の我が国社会に生じてきた人間性や社会性の喪失など、社会全体を通ずる根深い問題があると思われる。

一方、グローバル化や技術革新が著しい速度で進むなか、豊かな地域社会を築いていくためには、それぞれの青少年がもつ能力を最大限に発揮させ、創造力あふれる人づくりを進めることが重要である。

学校教育においても様々な努力が行われているが、これらは、もはや学校教育のみで対処できる問題ではない。人間性豊かで創造性に富み、それぞれに目標を持って行動する人材を育成するためには、学校のみでなく家庭や地域など我が国社会を挙げて、真剣に取り組むことが必要である。我々としても21世紀を支える青少年の健やかな成長に重大な関心をもって臨み、地域の実情に応じて創意工夫を生かしつつできる限りの努力をしなければならないと考えている。

国においては、教育改革国民会議を設けるなど、今後の教育のあり方について検討を進めているが、引き続きこの問題に全力を尽くし、教育における家庭、地域、そして学校の果たすべき役割と連携のあり方及び関連する諸制度について検討するとともに、都市自治体の取組みに対し必要な支援協力を行うなど、さらに積極的に対処されるよう要請する。

平成12年10月4日

全国市長会